

独立混成第一〇二旅団通信隊

年月日	略歴
昭和二〇 二一七	軍令陸甲第二九号により独立混成第一〇二旅団通信隊編成下令
二二五	編成完結(台東)
八一五	同日より台東地区防衛並に作戦準備
八二二	終戦
一二九	内地帰還のため基隆港出帆
一三一	鹿児島港上陸
〃	復員完結

年月日	略歴
昭和二〇 一 一一五	軍令により編成下令 編成完結(台北) 同日より同地附近の警備
八一五	停戦
九二	終戦
九一〇	転属者以外は現地復員

第一〇方面軍第二二兵站病馬廠

独立混成第七五旅団司令部

年月日	略歴
昭和二〇 一一五	軍令陸甲第三号に依り独立混成第七五旅団司令部臨時編成下令
一一三	編成完結(澎湖島)
六一四	移駐のため澎湖島出發
六一五	布袋上陸
六一六	布袋出發
六一九	頭分着同日より新竹作戦準備
八一五	停戦
九二	終戦
三二	内地帰還のため基隆港出帆
三一三	
三一五	鹿児島港上陸
〃	復員完結
〃	

台湾鉄道司令部

年月日

昭和二〇 一 二天

二 一五

五 二三

六 一七

略 歴

軍令陸甲第一五号に依り台湾鉄道司令部臨時編成下令

編成完結(台北)

軍令陸甲第八四号に依り台湾鉄道司令部復員下令

復編完結(軍司令部等に転属)

独立歩兵第四六六大隊

年月日	略歴
昭和二〇 二一五	軍令により独立歩兵第一〇一大隊臨時編成下令
二二〇	編成完結(基隆)
二二五	独立歩兵第一〇一大隊を独立歩兵第四六六大隊と改称 爾後同地防衛並に作戦準備
八一五	停戦
九二二	終戦
三一〇	内地帰還のため基隆港出帆
二二二	鹿兒島港上陸
〃	復員完結

第五一〇特設警備輜重隊

年月日	略	歴
昭和二〇 一 四	軍令陸甲第三号により第五一〇特設警備輜重隊臨時編成下令	
一三一	編成完結（高雄）	
八一五	爾後同地に在りて防衛勤務	
八一五	停戦	
九二二	終戦	
九三三	復員下令	
九三八	現地復員（独混一〇〇旅司へ転属）	

第七一師団制毒隊

年月日	略歴
昭和一七 四一七	軍令により第七十一師団制毒隊臨時編成下令(齊々哈爾)
五一四	齊々哈爾出發
五一六	琿春県々境通過
五一七	春化着
五二五	編成完結
一九 八二〇	移駐のため春化出發
八二三	三江省佳木斯着
	同日より佳木斯地区の警備
二〇 一一七	陸軍機密第三四号(関参編第三〇号)により第七一師団編成改正下命
一二五	編成完結
一三〇	転進のため佳木斯出發
二一	鮮満国境通過
二三	釜山着
二七	釜山港出帆

	昭和二〇	二八	門司上陸
		二一三	門司港出帆
		二二三	基隆上陸
		二二五	台南州斗六郡石龜溪に到着
			同日より台南地区防衛に従事
		八一五	停戦
		九二	終戦
		九一五	復員下令
		九二三	現地復員(輜重兵第七一連隊へ転属)

第六六師団第二野戦病院

年月日	略歴
昭和二〇 二	軍令陸甲第三九号により第六六師団第二野戦病院臨時編成下令
二〇 二二五	編成完結(高雄)
三 五	移駐のため高雄出發
三 六	台北州、新莊郡五岐庄着
四 二三	樹林口患者療養所開設
八 一五	停戦
九 二	終戦
九 五	復員下令
九 一〇	復員完結(同日台北陸軍病院に転属)

独立混成第一〇三旅団輜重隊

年月日	略	歴
昭和一九一一年 一九一一年三月〇日		軍令により輜重兵第十九連隊臨時動員下令
一九一一年三月三〇日		動員完結（朝鮮鐘城）
一九一一年三月二九日		釜山港出發
一九一一年三月二四日		高雄港上陸
一九一一年三月二二日		軍令陸甲第二九号により輜重兵第十九連隊は独立混成第一〇三旅団輜重隊に改編
自一九一一年三月二六日 至一九一一年三月二六日		高雄州岡山郡に在りて防衛並に作戦輸送に従事
自一九一一年三月二六日 至一九一一年三月二六日		台北州に移駐
自一九一一年三月二六日 至一九一一年三月二六日		台北州七星郡北投に在りて防衛作戦業務に従事
一九一一年三月二五日		停戦
一九一一年三月二二日		終戦
一九一一年三月二〇日		移駐のため台北州北投出發
一九一一年三月一六日		台南着
一九一一年三月一二日		内地帰還のため高雄に集結
一九一一年三月二八日		高雄港出帆

昭和二

四 四

八 八

大竹港上陸
復員完結

野戦高射砲第八三大隊

年月日	略歴
昭和一九七	軍令により野戦高射砲第八三大隊編成下令
七二四	編成完結（小倉）
八一	門司港出帆
八一九	同日台湾軍司令官の隷下に入る 基隆港上陸、屏東着
九一五	第八飛行師団長の指揮下に入る
八二五	停戦
九二二	終戦
九一〇	第三十九航空地区司令部に隷属す
二二七	駐屯地屏東市出發
三三	高雄港出帆
一四	大竹港上陸
一五	復員完結

台東陸軍病院

年月日	略歴
昭和一九五三 六一〇	軍令陸甲第四七号に依り台東陸軍病院臨時編成下令 編成完結(台東)
〇〇 一五	台湾防衛戦闘に参加
二〇 八一五	停戦
九二	終戦
三 一一一	台参復第一〇一号により復員下令
一一八	内地帰還のため台東出發
二二六	基隆着
三二三	基隆港出帆
三二九	宇品港上陸
〃	復員完結

野戦機関砲第九二中隊

年月日	略歴
昭和二〇 三三	軍令により野戦機関砲第九二中隊編成下令
三二〇	編成完結(台北)
七一七	同日より台北樺山駅より新竹彰化駅間の列車防空警備に従事
八一五	試作命第三八一号に依り嘉義飛行場及分散秘匿施設防護に服務
九二	終戦
九九	復員下令
九一〇	復帰完結(同日第五三航空地区司令部へ転属)

独立野砲兵第五大隊

年月日	略	歴
昭和一九 六二〇	六二三	軍令により独立野砲兵第五大隊編成下令
" "	" "	編成完結(大城子)
六二四		移駐のため東寧県大城子出發
六二七		滿鮮国境(図們)通過
七三〇		釜山着
八一〇		釜山港出帆
八一三		基隆港上陸
八一三		基隆出發
八二一		台南州新營郡白河着同地附近警備
至自 一九〇〇		台湾防衛戦斗に参加
至自 一九〇〇		鳳山郡赤嶺附近の築城作業
至自 一九〇〇		第十二師団の指揮下に入る
至自 一九〇〇		鳳山附近城作業のため新化郡新市附近に進駐
至自 一九〇〇		鳳山郡田草埔地区築城作業のため田草埔附近に進駐

昭和二〇	五三〇	第九師団の指揮下に入る
	六九	新築郡新甫へ進駐
	八一五	新附近の築城作業に従事
	九二	停戦
	九七	終戦
	九一四	復員下令
		現地復帰(同日山砲兵第九連隊へ転属)

第一高砂遊撃隊 (台湾第一二八三一部隊)

年月日	略歴
昭和一九九	軍令により第十方面軍司令部臨時遊撃隊編成下令
九二五	編成完結 (台南)
一〇二八	台南州嘉義郡蕃地阿里山に移駐同地警備
一一二九	移駐のため阿里山出發
一一三〇	高雄州湖州蕃地内文社着 同日より同地附近の警備
一一三〇	台參動第九九九号により臨時遊撃隊を第一高砂遊撃隊と改称す
二〇八二五	停戦
九二	終戦
九五	復員下令
九一〇	現地復歸 (同日歩兵第八十八連隊に転属)

第九師団制毒隊

年月日	略	歴
昭和一九 二一〇		軍令により第二九師団編成改正下令
二一九		第九師団制毒隊編成完結（遼陽）
三三一		移駐のため奉天省遼陽出發
四一		牡丹江市愛河着
		同日より同地附近の警備
七一		沖繩島派遣のため愛河出發
七二三		滿鮮国境安東通過
七一四		釜山港着
八一		釜山港出發
八三一		沖繩采那那港上陸同日首里市着
		同日より同地附近の警備
九三三		軍令陸甲第一三三号による復歸下令
一〇二七		復歸完結同日第九師団司令部に編入 引続き沖繩県尻那に在りて同地附近の警備

昭和二〇	一一四	台湾派遣のため那覇港出帆
	一一九	基隆港上陸
	一二一	新竹市着同日より同地附近の警備
	一二五	移駐のため新竹市出発
	八二五	同日駐屯地新築郡新甫街着同地附近の警備
	九二二	停戦
	一一一	終戦
	一一三	復員下令
	二一三	内地帰還のため基隆港出帆
	二一五	鹿兒島港上陸
	〃	復員完結

第五〇〇特設警備自動車隊（台湾第一三八〇〇部隊）

年月日	略歴
昭和二〇 一	軍令により第五〇〇特設警備自動車隊編成下令
二	編成完結（台北）
八	爾後台北附近の警備
一五	停戦
九	終戦
九	昭和二十年八月三十一日参復第三号により復員下令 現地復帰完結（第十方面軍司令部へ転属）
三	

台湾俘虜収容所

年 月 日	略 歴
昭和二七 六二九 七八	軍令により台湾俘虜収容所編成下令 編成完結(高雄)
自一九〇〇 一九〇〇 一五二	爾後同地に在りて大東亞戦争に伴う戦役勤務に従事 台湾防衛戦に参加
二〇 八二五 九二	終戦
二〇 一〇一四 一〇二〇	復員下令 復歸完結(同日台湾軍司令部、台北陸病等へ転属)

野戦機関砲第九十三中隊 (台二二二一八部隊)

年月日	略歴
昭和二〇 三 七	軍令陸甲第三九号により野戦機関砲第九十三中隊編成下令
自 三 二〇	編成完結 (台北)
至 八 二四	台湾防衛戦闘に参加
二〇 八 一五	停戦
九 三	終戦
三 一 一	部隊復員下令
二 一 八	内地帰還のため基隆港出帆
二 一	鹿兒島港上陸
“ “	復員完結

第五〇八特設警備輜重隊（台第一三八一八部隊）

昭和二〇	年月日	略歴
一	一三一	軍令により第五〇八特設警備輜重隊編成下令 編成完結（台南）
	八一五	同日より台南附近の警備 停戦
	九二	終戦
	一一一	復員下令
	一一二	台南州那拔林出發
	同日	高雄州内維着
	二二五	内地帰還のため高雄港出帆
	三二	大竹港上陸
	三三	復員完結

第六六師団制毒隊（敢第一二八九部隊）

年 月 日	略 歴
昭和一九一六 一一三〇	軍令陸甲第一五六号に依り第六六師団制毒隊臨時動員下令 編成完結（朝鮮羅南）
一一三三	南方派遣のため羅南出發
一一三六	釜山着
一一三一	釜山出帆
同日	門司寄港
一一三三	門司港出帆
一一三一	高雄港着
二〇 一一三	高雄港出帆
一一四	汕頭着
一一五	汕頭出發
一一九	高雄港上陸
一二二五	歩兵第二四九連隊に統合
三一九	桃園郡兔子坑に移駐

				昭和二〇
			九	八一五
		二	二	停戦
		三	三	終戦
		三	一	内地帰還のため基隆港出帆
		二		鹿児島港上陸
				復員完結